

- P 1・議長新年あいさつ  
・新春のつどい
- P 2・山野井小山市議決意表明  
・第48回定期大会
- P 3・中村矢板市議決意表明  
・第47回拡大幹事会
- P 4・経営分析講座  
・ライフアップセミナー  
・広告

# とちぎ

電機連合栃木地方協議会機関紙

発行者：中原 康則

編集者：猿田 望

事務局：329-1105

栃木県宇都宮市中岡本町2784-3 飛鳥ビル2F

TEL：028-671-3333 FAX：028-673-7777

あけましておめでとうございす



電機連合栃木地方協議会 議長 中原康則

新年あけましておめでとございす。ご家族で穏やかに新年をお迎えのことと思

います。2015年が皆さまにとりまして、幸多き年となりまして、ことを心からご祈念申し上げます。

さて、昨年12月、突如の解散・総選挙となった第47回衆議院議員選挙は、ある程度の想定はしておりましたが、私たちが支援する民主党にとって、極めて厳しい結果となつてしまいました。

りわけ、民主党としての新人2候補においては、公示日の数日前に事務所が開設され、公示日前日に公約チラシが出来上がるなど、名前の浸透も十分に図れない中での極めて厳しい戦いとなりました。

労働運動における政治活動の必要性についてはこれまで機会あるごとに訴えてきましたが、国の待ったなしの財政状況や進行著しい少子高齢化というような背景のもと、将来とも安心して生活できる社会の実現に向けては、社会保障制度の抜本的な見直しなど、まさに民間企業と同様、痛み

を伴った改革の断行も必要不可欠と考えるものです。もはや先送りできる状況にないことは周知の事実であり、手遅れにならない改革が急務と考えます。

一方、労働組合においては、職場実態軽視の政策とも言えるホワイトカラーエグゼンプションに代表される労働法制の改悪に対し、連合とも連携しながら、徹底的に對抗していかなければなりません。電機連合栃木地協は、このような変化が激しく厳しい環境下にあつて、地協の果たすべき役割を認識しながら、これまで以上に組織が一

体となつて運動に取り組んでいくことが必要と考えます。そのような中、本年4月施行の統一地方選挙における矢板市議会議員「中村ひさのぶ」氏、小山市議会議員「山野井たかし」氏の両組織内候補の必勝に向けては、地協組織一丸となつて取り組んでいきますので、加盟組合職場組合員の皆さんの力強いご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、本年も電機連合栃木地協の諸活動に對しまして変わらぬご支援・ご協力をお願いし、年頭のごあいさつと致します。どうか宜しくお願い申し上げます。

## 組織一体となる運動を決意 ～新春のつどい～

1月16日(金)ホテルニューイタヤに於いて138名が参加のもと「新春のつどい」を盛会裡に開催しました。

開催にあたり、中原議長から、今春闘での2年連続のベースアップへの意気込みと、統一地方選での組織内議員上位当選を祈念する挨拶がありました。

中原議長を中心に電機連合栃木地協の加盟組合が組織一体となつて活動する心合わせが出来ました。



# 山野井小山市議 4期目挑戦



新年あけましておめでとうございます。皆様には、穏やかな正月をご家族揃って迎えのことに、お慶び申し上げます。

早いもので、市議会議員として12回目の正月を迎えることができました。

日頃からの皆様のご支援に心より感謝



絹公民館で議会報告する山野井議員

を申し上げます。

今年4月に施行される小山市議会議員選挙で4期目の挑戦をさせていただくとになりまし。

選挙に向けては『山の未来に全力投球』を掲げ、4つの政策課題を挙げています。

①少子化対策、教育支援として保育所等の充実と運動施設等の整備を推進します。

②高齢者・障がい者支援として、特別養護老人ホーム等の増床、障がい者授産施設の支援を推進します。

③財政健全化として、公共施設の統廃合や無駄な歳出削減により市債残高(借金)を減少させます。

## 山野井たかし4つの全力投球

1. 少子化対策・教育支援
2. 高齢者・障がい者支援
3. 財政健全化
4. 議会改革



④議会改革として、議員定数、政務活動費の見直し、委員会等のインターネット配信を実現します。

これらの課題解決のため、努力していきますので、引き続きご支援をお願いします。

## 2組合が新たな仲間へ 第48回定期大会へ



新加盟労組役員を紹介する中原議長

2014年9月25日(木) 14時から、

宇都宮市内「ホテルニューイタヤ」において、栃木地協第48回定期大会を開催致しました。

当日は、電機連合本部から井上中央執行委員、連合栃木からは、地協の特別副議長でもある連合栃木の加藤剛会長、民主党栃木県連代表の福田あきお衆議院議員など

多くの来賓が出席する中、盛会裡に開催することが出来ました。

とくに今次大会においては、「日立金属労組真岡支部」「ケイミュー労組足利支部」の地協加盟承認がされ、これにより、年度途中での「東北化工労組」の地協脱退はあったものの、地協加盟組合が地協直加盟(2組合)を含め23組合となり、実在人員についても、9千234人(昨年度:9千187人)となるなど組織拡大を図ることができたものです。改めて新規加盟2労組に対しまして深謝申し上げます。また、2014・2015年度運動方針、2014年度予算、役員改選など、全議案が機関確認され、最後には中原議長のガンパロー三唱で、地協の更なる飛躍・発展を、代議員・役員全員で誓い合いました。



ガンパロー三唱で更なる飛躍・発展を誓い合う出席者

# 中村矢板市議4期目挑戦



明けましておめでとうございませう。

みなさま輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、これまで取り組んでまいりました「子ども医療費助成制度の充実」や「公共施設の管理一元化及び白書の作成」などの前進を図ることができました。

また、議会改革においても、矢板市議会初めとなる常任委員会の視察に基づく提言の提出や現在進行しています議会基本条例の策定など、私

りの活動ができたと思っております。みなさまのご支援に改めまして御礼を申し上げます。

本年4月には4期目の挑戦となる統一地方選が有ります。人口減少・超高齢化・税収の減少・財政の悪化・莫大な借金・老朽化する社会資本など、取り巻く環境は大変厳しいものが有りますが、熱い気持ちを持ちながら、活気が有り魅力が有り、安心して暮らせるまち、そしてみんなに愛されるま



小学校の環境学習会に参加する中村議員

ちづくりに全力投球いたします。引き続きみなさまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 取り組みます！「夢と笑顔のあるまちづくり」

- ☆豊かな自然を生かしながら、生活環境整備に取り組みます！
- ☆保育環境や校外学習、学童保育の整備・充実に取り組みます！
- ☆子供達からお年寄りまで、心の充実を感じることができるまちづくりに取り組みます！

## 栃木地協加盟組合のスキルアップへ 第47回拡大幹事会へ

11月28日(金)、第47回拡大幹事会が日光市で開催されました。



電機連合本部  
板垣恒子書記次長

この拡大幹事会は栃木地協が全国の地協で初めて企画・開催し、今では全国的に広まった行事です。先駆者たちの熱い思いがこのように盛大な会を育て上げそして現在まで大切に引き継がれてきており、現役世代も負けずに新たなことにチャレンジして行かねばならないと感じました。

第一部では、元NHK記者でフリージャーナリスト



フリージャーナリスト  
小林和男氏

ーナリストの小林和男氏より、ロシアが過去に手放したアラスカ領土の話やプーチン大統領との対談、日本(柔道)に対する思いや向き合う姿勢など非常に面白く興味をそそる講演をいただき、電機連合本部の板垣恒子書記次長による第二部の講演では、地域が抱える介護・医療の実態や財源の問題、近い将来起こる事態とあるべき方向性について大変貴重な講演をいただきました。

今回は電機連合福

祉共済センターを含む3つのご講演を頂きましたが、全てにおいて共通していることは、人の話や言われたことをそのまま鵜呑みにせず、自分の意思で判断することが重要で、マスコミが伝えないものを見逃さず、真実を自分なりに見出していくことが大事であるということです。今回の講演を通じてこれらの考え方や色々なことに向き合う姿勢を正すチャンスを得たと感謝しています。



電機連合栃木地協・第47回拡大幹事会

# 組合視点で会社経営への 提言のために

## 経営分析講座

(電) 栃本地協 経営分析講座



11月13日(木)開催  
の「組合のための経営分析講座」に受講させていただきました。今回講師の谷津公認会計士からは、「企業活動に伴う資金・資本の関係」「企業決算書の見方」「財務分析の基本」な

# 保険の仕組みを理解し 可処分所得向上へ

## ライフアツツセミナー

12月12日(金)第2回目となる「ライフアツツセミナー」が開催されました。講演I「保険の裏側について」(株)マックスの山田常務取締役役からは、戦後の日本の国策には、裏でアメリカが大きく関わ

り、現在も自民党の政策に関与している。TPPを押し進めアメリカを中心に国益をもたらそうとしている。保険分野においても、世帯加入率が90%の日本市場に積極的に参入して来ているとのこと。講演II「得する保険の加入方法につい



て「損保ジャパン日本興亜(株)の田鎖特命課長より、保険の種類、リスクの対応方法(発生

頻度と経済的ダメージ比較より)損害補償の見直しのポイントを説明いただいた。参加者からは、講演全体を通して、少子高齢化が進む中、今後の共済や一般生保の動向についてなど質問が相継ぎ、関心の深さがうかがえました。

東光高岳労組  
小山支部  
柴政典

柴政典

栃本地協ホームページ

<http://www.jeiu.jp/tochigi/>

どについて分かり易い説明をいただきました。あらためて企業利益を投資家・株主への還元だけでなく、「労働者へどう分配すべきか」といった視点での労使交渉を会社と進める上で、組合役員として知っておくべき基礎が勉強できました。

日立アプライアンス労組  
栃木支部  
佐藤克典

中央ろうきん カードローン(マイプラン)の謎をトク!!

他行・他社からまとめて借換えるとおトクなのだよ!

3.875% ~ 7.075%  
5.275% ~ 8.475%

NEW 掛金が手頃な新登場のマンション専用プラン、選べる各種特約など、さらに保障が充実!

全労済の住みいる共済

●火災共済 ●自然災害共済

# ファミリー サポート共済

電機連合

〈遺族生活保障〉

もしもの時の「生活費」をバックアップ!

月々の掛金910円で、  
月平均約10万円を受け取れます。  
(受取期間:5年/受取総額:約668万円)

5つの特長

- ① 組合員または配偶者が死亡・重度障がいとなった場合に、ご家族へ共済金を年金方式(分割)でお支払いします
- ② 電機連合組合員57万人のスケールメリットを活かした制度です
- ③ 万が一の場合に、ご家族への「精神的サポート」サービスもご用意しています
- ④ 満65歳まで継続可能です
- ⑤ 毎月の掛金は便利な口座振替です

●お問い合わせは...  
電機連合 福祉共済センター 0120-11-7272

積立型の貯蓄制度ではありません / 脱退時の解約返戻金はありません